

## アフォーリズム研究の最前線！

定価 2100 円＋税／A 5 判並製 230 頁／ISBN 978-4-910525-03-7

2024 年 11 月発売予定

『越境するアフォーリズム』

シンポジウム「アフォーリズムと通念—日仏独文学をめぐる—」論文集』

著：ポーヴィウ・マリ＝ノエル（編）



日仏の文学研究者 8 人によるアフォーリズム研究の本格論文集。萩原朔太郎の『アフォーリズムに就いて』全文&初のフランス語訳も掲載しています。

★執筆陣★

ポーヴィウ・マリ＝ノエル、クレピア・カロリン、ブラン・ラファエル、ヴァンサン・シャルル、杉本圭子、朝比奈美知子、國重裕、篠崎美生子

<p><b>越境するアフォーリズム</b> シンポジウム「アフォーリズムと通念—日仏独文学をめぐる—」論文集 ISBN 978-4-910525-03-7 / C1090 定価 2100 円＋税</p>	<p>冊</p>	<p>貴店名・帳合</p>
---	----------	---------------

JRC 経由で全ての取次への出荷可能です。返品は長期にお受けいたします。

BookCellar、一冊！取引所からも注文可能です。

ご注文 FAX 番号：**03-3294-2177 (JRC)**

東京都新宿区富久町 1-9-406 TEL090-5512-5043(担当:富永)

発行元: 合同会社 Après-midi (アプレミディ)